



中央区

HPアドレス

<http://www.city.chuo.lg.jp/>

面積	10.09km ²
世帯数	73,756世帯
人口	127,392人 (うち外国人) 4,879人
予算	790億円
職員数	1,441人

※平成24年8月1日現在

※平成24年度一般会計当初予算

歴史・見所・名所

中央区は江戸以来、400年にわたって我が国の文化・商業・情報の中心として発展してきた、長い歴史と伝統を誇る由緒あるまちです。いつの時代においても先駆的な役割を担い、飛躍・発展を続ける活気とにぎわいにあふれているまちです。明治維新後の文明開化では、いち早く銀座煉瓦街が建設されるなど日本の近代化をリードしてきたのはその一例です。

中央区は、昭和22(1947)年3月15日、日本橋区と京橋区が統合されて誕生しました。区域の東西両端の最小距離は約3km、南北間は約5.5km、面積は約10km²と他の区と比較しても小さな区です。

しかしながら、中央区は江戸五街道の起点であり、現在も日本国道路元標のある「日本橋」、世界の大繁華街「銀座」、日本のウォール街「兜町」、江戸文化を今に伝える「歌舞伎座」、水産物取引高日本一の都民の台所「築地」、高層住宅と古い町並みが調和する「佃」などを擁し、小さくともキラリと光る、魅力あふれる都心のまちです。

概要

中央区はその名の示すとおり、東京23区のほぼ中央に位置し、その区域は、両国橋下流の隅田川右岸に沿って帯状のひろがりを見せる日本橋・京橋地区と隅田川河口に位置する佃および明治以降これに隣接して埋め立てられた月島・晴海地区から成り立っています。

中央区の人口は、平成9(1997)年に過去最低となる72,090人にまで減少し、都心の空洞化や地域活力の低下が深刻化しました。そこで中央区は、基本構想に掲げる「定住人口10万の都心中央区」の形成を目指して、区をあげて人口増と居住継続に向けた総合的な施策を推進しました。その結果、平成23(2011)年11月16日、実に42年ぶりに中央区の人口は12万人台を回復いたしました。人口構成も30歳代から40歳代が中心となり、出生数も2年連続で年間1,400人を超えるなど、本区ではベビーブームが続いています。

今後はこの「定住人口10万人」を礎に、基本構想に掲げる将来像「生涯躍動へ 都心再生—個性がいきる ひととまち」の実現に向けて、区政の一層の質の向上と躍進に努めていきます。

主要課題

- ① 人口増加が顕著であり、特に30歳・40歳代を中心とした子育て世帯の人口が増えています。また、子育てニーズが多様化する一方、家庭や地域での子育て機能の低下も懸念されています。この



日本国道路元標が設置されている国の重要文化財「名橋「日本橋」」



世界に冠たるショッピングストリート「銀座」



高層住宅と下町情緒が調和する「佃」

ため保育所などの待機児童解消をはじめ、子育て支援サービスの充実が緊急の課題となっています。

- ② 「団塊の世代」が地域社会に戻り、健康で社会への参加意欲が高い高齢者の増加が見込まれます。このため、生涯を通じて健康に、個人の状況に応じて、社会で活躍できるような仕組みづくりが求められています。
- ③ 都内随一の事業所集積を誇ってきた中央区ですが、近年では昼間人口の減少が続いています。このため、東京駅前地区の再生、名橋「日本橋」上空の高速道路撤去、築地市場地区のまちづくりなど都心の核となるプロジェクトを推進していく必要があります。
- ④ 地球温暖化など、地球規模で起きている環境問題に対して、国や都との連携を進めながら、区民・事業者・区が一体となって行動していくことが求められています。



東京湾最大のイベント「東京湾大華火祭」

将来展望

① 災害に強い都心のまちづくり

地震などの災害に地域が一体となって助けあい、地域自らが災害対策に取り組めるよう支援し、災害に強いまちを目指します。

② 子どもが輝く子育て・教育のまちづくり

誰もが安心して子どもを生み、喜びを持って育てることができるよう、保健・医療・福祉・教育などの各種施策を有効的に組み合わせながら提供し、総合的な子育て支援策を推進していきます。

③ すべての人々の健康と高齢者のいきがいのあるまちづくり

区民の「命と健康を守る」ため、乳幼児から高齢者までの個々のニーズに応じた各種検診の充実や、健康教育やスポーツ活動の支援による心身の健康づくりの推進、「70歳就労社会」の実現など、生涯にわたり躍動できるまちづくりを進めていきます。

④ 地球にやさしい水と緑のまちづくり

「中央区エコタウン構想」を踏まえ、本区の地域資源や特性を最大限に生かした環境都市づくりを進めるとともに、環境活動の拠点施設を整備し、区民への普及啓発や環境活動団体の支援を充実させていきます。

⑤ 歴史と先進性を生かしたにぎわいのあるまちづくり

歴史と伝統を継承しながら、常に時代の変化や新しさを取り入れてきた本区の文化特性を生かし、活気と魅力あふれるまちづくりを進めます。